

福津市食育推進計画（計画進捗状況）

資料2

No.	取り組み効果をはかる項目	基準値 (H19年度)	調査結果 (H27年度)	調査結果 (R2年度)	調査結果 (R7年度)	目標値 (R7年度)	変更点	
1	生産者と交流体験をしたことのある市民および小学生の割合	市民			19.6%	28.5%	50%	H27は体験をしたことがある人であったが、R2年度より指標に合わせ交流という問い方へ変更。
		小学生		66.9%	38.5%	42.1%	80%	
2	毎日の食事に、旬のものや地元産の食材をよく使う市民の割合	市民	41.3%	58.2%	45.3%	46.9%	70%	
3	学校給食における地元産（市内および宗像農協管内）の食材の利用（重量ベース）※	市民		48.3%			40%	国の第4次食育推進計画より、重量ベースから金額ベースとして維持向上できているかを評価するとあるため、経年変化としてどう見るか検討が必要
4	野菜を毎食食べることが心にかけている若い世代の割合	18～39歳			41.5%	28.3%	60%	
5	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をするよう心にかけている若い世代の割合	18～39歳			41.0%	21.7%	60%	
6	自分だけで料理をすることができる子どもの割合	小学生	70.5%	71.5%	67.3%	85.5%	75%	
		中学生	67.6%	67.3%	69.6%	87.0%	75%	
7	朝食を毎日食べる子どもの割合	小学生	89.4%	87.6%	85.1%	93.2%	100%	
		中学生	80.7%	85.1%	82.2%	86.8%	100%	
8	朝食を毎日食べる若い世代の割合	男性18-29歳	48.1%	63.3%	50.0%	71.4%		
		男性30-39歳	57.3%	54.2%	68.6%	50.0%		
		男性18-39歳			63.8%	56.0%	75%以上	
		女性18-29歳	67.6%	64.4%	61.0%	63.6%		
		女性30-39歳	86.8%	81.7%	82.0%	87.7%		
		女性18-39歳			75.9%	81.0%	85%以上	
9	減塩を心にかけている市民の割合	市民		62.4%	49.3%	48.4%	75%以上	H27年度は、H28年度に実施した健康に関するアンケートによるものであった。R2年度より食育アンケート結果。
10	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をするよう心にかけている市民の割合	市民		79.0%	47.4%	36.5%	85%以上	H27年度は、H28年度に実施した健康に関するアンケートによるものであった。R2年度より食育アンケート結果。
11	適正体重を維持している市民の割合※	男性		74.0%			80%	※福津市特定健診受診者に対する割合。食育アンケートとしては意識をきいたものであるため、令和2年度より指標としては評価しない。次期計画では指標の見直しを検討する。
		女性		72.5%			80%	
12	よく噛んで食べることができる高齢者および子どもの割合	高齢者		74.0%	49.6%	45.5%	現状維持	H27年度は、H28年度に実施した健康に関するアンケートによる。R2年度より食育アンケート結果。R2年度より答え方を変更し国へそろえた。
		小学生		57.9%	68.8%	78.3%	63%	
		中学生		52.5%	65.8%	63.7%	58%	
13	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを必ず言う市民および子どもの割合	市民	54.8%	52.6%	48.1%	55.5%	70%	
		小学生	63.2%	66.9%	60.3%	67.5%	100%	
		中学生	44.8%	58.7%	61.4%	67.6%	100%	
14	朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	市民		9.4回	11.1回	10.1回	週に10回以上	H27年度は、H28年度に実施した健康に関するアンケートによる。R2年度より食育アンケート結果。
15	行事食を年5回以上行っている家庭の割合	市民	50.3%	52.8%	35.4%		80%	R7年度より、行事食は学校や地域で行うこともあり、家庭で5回以上行うことは難しいと思われるため、R7年度は回数を問う質問は削除。次期計画では指標の見直しを検討する。
16	伝統料理や郷土料理を知っている市民および子どもの割合	市民			72.1%	82.8%	90%以上	H27年は記載してくださいであったが、難しいためR2年度より知っているかを聞く問いへ変更。
		小学生		50.6%	64.6%	81.5%	80%以上	
		中学生		44.7%	75.6%	82.8%	80%以上	
17	食に関する作法や望ましい食生活に関心のある人の割合	市民			73.9%	74.5%	60%以上	
18	食品表示を必ず確認する市民の割合	市民		65.5%	36.7%	27.6%	80%	令和2年度より問い方を変更し、必ず確認⇒いつも確認へ変更。
19	食べ物を無駄にしないように取り組んでいる市民の割合	市民			99.2%	98.8%	80%以上	取組内容の質問に特にないと答えた人以外
20	食育のイベントや活動に参加した市民の割合	市民		9.5%	10.8%	13.1%	20%	
21	食育イベントや活動が開催されることを知らずに参加できなかった市民の割合	市民		40.9%	48.9%	47.5%	30%（以下）	
22	食育活動を楽しんで実践している市民の割合	市民	65.7%	65.0%	67.7%	63.5%	75%	
23	食育に関心のある市民の割合	市民	84.6%	79.7%	80.6%	88.1%	90%	